

令和8年度 全国学力・学習状況調査結果

全体概要

今年度の結果

小学校

	茨木市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	本市 (全国比)
国語	63.2	59.3	60.9	1.038
算数	60.4	56.0	56.4	1.071
合計	123.6	115.3	117.3	1.054

小学校は、全調査で全国平均と大阪府平均を上回りました。全国平均を国語は2.3ポイント、算数は4.0ポイント上回っています。

中学校

	茨木市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	本市 (全国比)
国語	65.2	60.9	63.9	1.020
数学	60.3	56.7	57.0	1.057
英語	52.8	47.5	49.1	1.076
合計	178.3	165.1	170.0	1.049

国数のみ
1.037

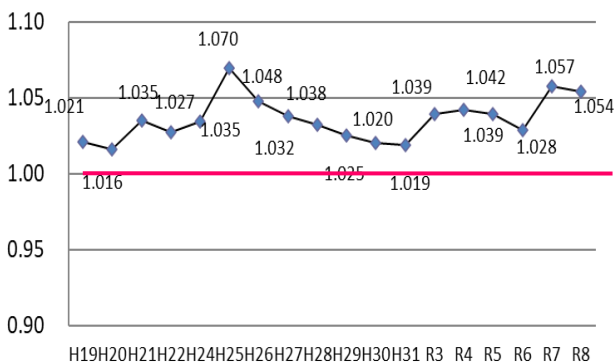
中学校は、全調査で全国平均と大阪府平均を上回りました。国語は全国平均を1.3ポイント、数学は3.3ポイント、英語は3.7ポイント上回っています。

18年間の推移

2教科(国算・国数)合計の推移(全国比)

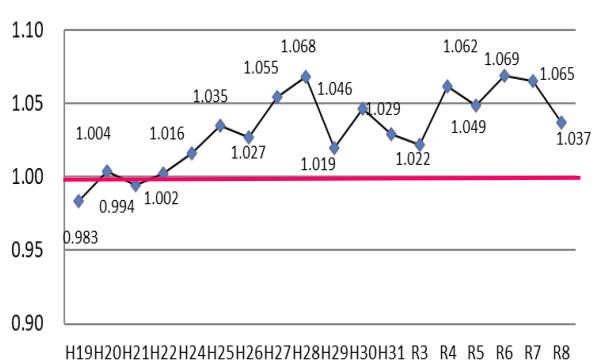
H23は東日本大震災のため、R2は新型コロナウイルス感染症拡大のため、全国学力・学習状況調査は中止でした。

小学校(平均正答率)



昨年度と同水準であり、全国平均を上回った状態を維持しています。

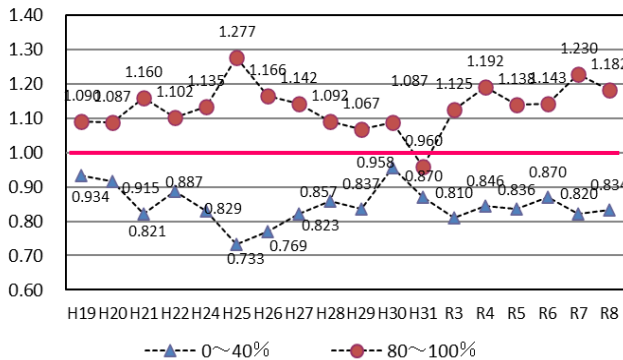
中学校(平均正答率)



昨年度よりも下がりましたが、全国平均を上回っております。

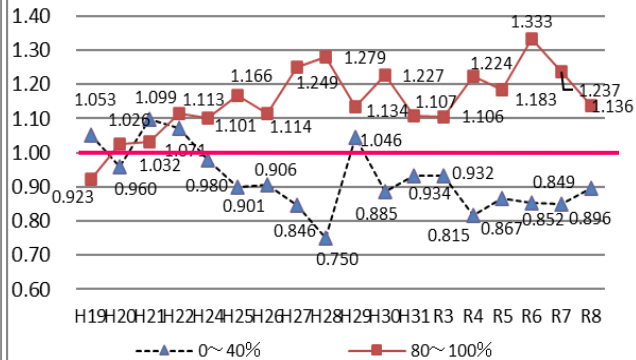
正答率40%以下・80%以上の児童生徒割合の推移(全国比)

学力高位層と低位層



学力高位層(正答率80%以上)は、ここ6年間は高水準を維持し、今年度は大幅に上回りました。
学力低位層(正答率40%以下)は、昨年度より増加しましたが、全国平均を下回った状態を維持しています。

学力高位層と低位層



学力高位層は、令和6年度から減少傾向ですが、全国平均を上回っております。
学力低位層は、昨年度から増加しましたが、H24以降、H29を除き、全国平均を下回っています。

平成20年度より本市教育委員会と小中学校が取り組んだ茨木っ子プラン22(H20~22)・茨木っ子ステップアッププラン25(H23~25)・茨木っ子ジャンプアッププラン28(26~28)・茨木っ子グローイングアッププラン(H29~H31)・茨木っ子プランネクスト50(R2~R6)の成果が表れています。令和7年度より第6次計画茨木っ子プランネミツくるを進めています。